

# ビオダンサ

## いのちにふれること、からだで知ってゆくこと

ビオダンサ (biodanza = 生命のダンスを意味します) は、チリの教育者、詩人、人類学者、心理学者のロラ  
ンド・トーロ・アラネダ (Rolando Toro Araneda) が構築したダンスワークです。

星々の軌道、四季の循環、潮の満ち引き、風のメロディー、心臓の音、呼吸、歩調など、今も昔も、私たち  
の内と外にはたくさんの音楽があふれています。トーロは、人がそれらとのつながりを失いつつあることと、  
人間中心、経済中心の社会になってきていることは、深くかかわっていると直観していました。

ビオダンサのクラスでは、音楽のリズムや流動性の中で、脈動し、出会い、関わりあい、表現していきながら、  
生命の中にある創造性や調和の力を取り戻していきます。

みなさんとの1回1回の出会いのなかで、ともに発見していくプロセスを楽しみにしております。ダンス  
経験は必要ありません。

● 2019年6月 - 12月

● 原則として木曜日 19:00 - 21:30  
(内容によっては若干の延長がある場合もあります)

● 定員 20名

● 受講料 53,000円

※初めて自由学校通年講座を受講される方は別途入学金  
10,000円が必要となります。

※出かける回の交通費・宿泊費・食費などが別途かかります。

● 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター  
(渋谷区代々木神園町 3-1)

講師：内田佳子 (ビオダンサファシリテーター)

◆参考ウェブサイト：日本ビオダンサファシリテーター協会

ブラジル音楽に惹かれ、サンバチームでの活動を経て、ブラジルの住民運動を支援する NGO に参加。ブラジルでビオダンサに出  
会い、2000年に初めてビオダンサを日本に紹介。ファシリテーター資格、養成資格、子ども・思春期向けファシリテート資格を  
取得。定期クラスやワークショップを開催しつつ、自らも様々なワークや勉強会に参加し、心と身体をつながりを探究し続けてい  
る。日本ソマティック心理学協会会員。同ソマティック・プラクティショナー・ネットワーク世話人。



### 【日程・プログラム】

6/13 プロローグ	10/3 フィードバック (2)	11/14 コミュニティを脈動する
6/27 つながりのなかへ	10/17 ふれあいのアート	11/28 ミステリー・ツアー (2)
7/11 フィードバック (1)	10/31 ミステリー・ツアー (1)	12/12 フィナーレ
7/25 快を味わう		
9/5 陰陽を踊る		
9/19 内なる自然を踊る		
9/28(土) - 29(日) 【1泊2日合宿】 ビオダンサ秋合宿!!		



資料請求・問合せ・申込先

アジア太平洋資料センター (PARC) 自由学校

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル3F  
(JR御茶ノ水駅徒歩6分 都営小川町駅・東京メトロ淡路町駅・新御茶ノ水駅徒歩2分)

FAX: 03-5209-3453 E-mail: office@parc-jp.org

☎ 03-5209-3455

PARC自由学校

検索

<http://www.parcfs.org/>

こちらでも情報発信中! [f](#) [t](#) (@parc\_jp)

# 表現することは生きること

身体の内から新しい視点が見え、ともに生きるエネルギーが湧いてくる講座です。さまざまな面で便利になった現代社会。しかし現代ほど一人ひとりが分断され、孤独を強いられる時代はなかったのではないのでしょうか。美しい理念や社会的正義すら人を分断するものとして機能してしまっています。アートは現代社会を反映し象徴しています。アートという一見曖昧で感覚的な現われの中に今を生きる私たちにとって大切なものが詰まっています。個人の思想から社会への問題提起までさらに言語や社会的な価値観だけではスパッと割り切れない曖昧な感覚、矛盾や混乱、葛藤といったものまでも、視覚的なイメージから導かれ〈感じる〉ことを通じて共有し分かちあうことができます。

この講座では、「講義・解説」を聞いてアートを理解するだけでなく、〈感じたこと〉を人と共有し「対話」し、またさらに、実際に「表現すること」を通して表現の原点についてより深く知り作品の理解を深めていきます。

アートを通じて何かしたい、人とつながりたい方だけでなく、美術やものづくりに苦手意識がある方にもおすすめ。ひとりで作品と向き合うだけでは見えてこなかった視点や自分自身を発見することができるでしょう。

●2019年6月～2019年12月 ●原則として木曜日 19:00～21:30

●全12回/定員20人 ●受講料45,000円(材料費・画材費込み)

※出かける回は現地への交通費・宿泊費・食費などが別途かかります。

※自由学校通常講座を初めて受講する方は入学金10,000円がかかります。



講師：中津川浩章(画家/アートディレクター/フリーキュレーター)

ブルーバイオレットの線描を主体とした大画面のドローイング・ペインティング作品を「記憶・痕跡・欠損」をテーマに国内外で展覧会開催。アートによる社会変革、「できないことからつながる社会」を目指す。障害者施設工房集、アール・ド・ヴィーヴルのアートディレクション、展覧会の企画・プロデュース、大学・専門学校でアートを通したコミュニケーションスキル開発やデザイン・美術教育に携わる。福祉、教育、障害など、具体的な社会とアートの関係性を問い直しつつ、障害の有無にかかわらず、子どもから大人まで、様々な人を対象としたアートワークショップ、講演、ライブペインティング等、被災地を含む全国各地へ。

- |  |  |
|--|--|
| <p>6/13 (木)<br/>リレーして絵を描く<br/>「対話しながら一枚の絵を見てみよう」</p> | <p>10/3 (木)<br/>「イメージと記憶の交差点」</p>                        |
| <p>6/27 (木)<br/>「印象派とV・ゴッホとヨーロッパの近代」<br/>点描体験</p>    | <p>10/17 (木)<br/>「自分って何だろう？」<br/>アートセラピーとシュルレアリスム</p>    |
| <p>7/13 (土)<br/>展覧会を見に行きダイアログ</p>                    | <p>11/2 (土)<br/>【埼玉県川口市を訪ねる】<br/>「工房集」アウトサイダーアートの現場へ</p> |
| <p>7/25 (木)<br/>プレゼンテーションと講評 その1</p>                 | <p>11/14 (木)<br/>「日本の近代美術と戦争画」</p>                       |
| <p>9/7-8 (土日)<br/>【東京近郊で1泊2日合宿】<br/>「自画像は語る」</p>     | <p>11/28 (木)<br/>「表現の本質って？」</p>                          |
| <p>9/19 (木)<br/>「シュルレアリスムと夢ドローイング」</p>               | <p>12/12 (木)<br/>プレゼンテーションと講評 その2</p>                    |

資料請求・問合せ・申込先

アジア太平洋資料センター (PARC) 自由学校

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11東洋ビル3F  
(JR御茶ノ水駅徒歩6分 都営小川町駅・東京メトロ淡路町駅・新御茶ノ水駅徒歩2分)

FAX:03-5209-3453 E-mail:office@parc-jp.org

☎ 03-5209-3455

PARC自由学校

検索

<http://www.parcfs.org/>

こちらでも情報発信中! [f](#) [t](#) (@parc\_jp)